

宝達志水町ケーブルテレビ放送番組審議会 会議録

開催日時 令和5年12月19日(火)
10:00～11:00
場 所 さくらドーム21第一会議室

出席者

委員 野崎 篤、森田 与志子、宮城 浩司、近岡 和良、杉中 和夫、清水 ひとみ
事務局 坂井課長、川端主事

欠席者

委員 深井 典栄

(事務局)

ただ今から、宝達志水町ケーブルテレビ放送番組審議会を開催いたします。この審議会は放送法第6条において、「放送事業者は、放送番組の適正を図るため、放送番組審議会を置くものとする」とされており、それに基づき開催するものです。

はじめに、委員の皆様には今回新たに委員を委嘱させていただきました。委嘱状の交付につきまして、本来であれば事前にお渡しすべきところ、大変恐縮でございますが、お手元に配付してあります委嘱状により代えさせていただきます。ご了承のほど、よろしくお願いいたします。

また、委嘱状のお名前など、ご確認をよろしくお願いいたします。

それでは、まず始めに松榮副町長よりあいさつをお願いいたします。

【松榮副町長挨拶】

【副町長公務のため退席】

【委員紹介】

【事務局紹介】

(事務局)

次に会長、副会長の選出でございます。

お手元の(資料1)宝達志水町ケーブルテレビ放送番組審議会条例 第5条「審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選任する」とありますが、何かご意見等ありますでしょうか。

特にないようですので、事務局の方で指名させていただきます。

【委員了承】

ありがとうございます。

それでは会長を野崎委員、副会長を近岡委員にお願いしたいと思います。みなさんよろしいでしょうか。

【委員了承】

ありがとうございます。会長となられる野崎委員については会長席の方に移動をよろしくお願いいたします。

します。

【野崎会長、会長席に】

それでは会長に議事の進行をお願いしたいと思います。

(会長)

町の方々からの情報推進を始め、町民も非常に楽しみにしていると思います。一日中流れているチャンネルを運営するというのはなかなか大変なことではないかなと思うところです。非常に頑張ってらっしゃるなと思います。

本日の審議ですが、これだけの人数が集まっていますし、町民の立場、視聴者の立場からいろいろ思うことがありましたら、あまり固くならずご自由にご意見いただければよいのかなと思っております。よろしくお願いいたします。

それではレジュメに従って進めていきます。4概要説明の(1)町ケーブルテレビ放送番組審議会の条例についてと(2)令和5年度自主放送番組(さくらチャンネル)について、事務局の方から説明をお願いします。

(事務局)

それでは町ケーブルテレビ放送番組審議会について説明させていただきます。

【宝達志水町ケーブルテレビ放送番組審議会条例について(資料1)に基づき審議会条例、放送番組基準、編成に関する基本計画を抜粋して説明】

引き続き、概要説明(2)の自主放送番組さくらチャンネルについて説明します。

【自主放送番組(さくらチャンネル)について(資料2)に基づき番組枠、放送スケジュール、放送回数について説明】

自主放送番組の説明は以上となります。

続きまして、放送スケジュールについてご説明させていただきます。

【さくらチャンネル放送スケジュール】(資料3)

今年度の放送実績、及び今後の放送予定は表の通りです。

昨年度までは新型コロナウイルス感染症の影響により感染対策に配慮しながらの撮影となっていましたが、今年度は5類に移行したことから様々な行事がコロナ禍以前のように幅広く開催されるようになったこともあり、地区の秋祭りを始めとする行事や学校や保育所での子どもたちが参加する行事、宝浪漫マラソン、宝達志水大花火や国民文化祭など大小様々な行事を取材することができるようになりました。

また、昨年度の変更点にも記載していますが、昨年度まではぐるり宝達志水とくらしの情報便と行事などのニュースと行政情報を分けて放送しておりましたが、そちらの統合を実施しており、今年度あくらぐるり宝達志水を60分に拡大して放送しております。その結果として、各ニュースの1本あたりの時間を長く取ることができるようになり、内容を深掘りして地域の行事などを取り上げることができるようになりました。

ぐるり宝達志水のニュース、企画番組については基本的に全て外部に委託して制作しています。ほとと劇場は宝たちの夢を委託、議会放送はすべて業者に委託して制作しています。

また、10月末時点で、町内のケーブルテレビ加入者数は1,989世帯、全世帯に占める加入率は40.6%となっております。

概要説明は以上となります。ありがとうございました。

(会長)

今ほど事務局から概要説明(1)(2)までを説明して頂きました。何か質問・意見ございましたらお願いします。

ないでしょうか。私からひとつ聞いてもよいですか。業者に委託していると話がありましたが委託している業者は何という業者か。

(事務局)

七尾にあるエヌ・エービデオプロダクションという会社に委託しており、町の行事などのニュースを含め全ての撮影している。

(委員)

現在、町の職員は取材活動は実施していないのか。

(事務局)

町から撮影に出るのは、業者側で人手が足りないときだけとなっている。

(委員)

ケーブルテレビが始まったときに、私もビデオクラブに入っていたことから当時も審議会の委員となり、意見を出させてもらった。町内で何度か撮影もさせてもらったが、今は協力者がいないんだと思う。今の若い人はスマホなど撮影できる機材持っているのだから、協力を要請してもよいのではないか。そうすれば全てを業者に頼まなくても、ちょっとしたことは撮れるのではないかと思う。

(事務局)

例えば、今年度の国際交流でヌーサに行った者に現地で動画を撮影してもらい、放送するなどした。今後も幅広く協力してもらいながら活用していきたい。

(委員)

また、予算的な問題もあるかと思いますが、議会は現在全て録画だと思うが、生放送してはどうか。機材の使用方法なども含め、使いこなせる職員を養成するために専門的な職員を置くことはできないか。

(事務局)

職員はおおよそ3年程度で異動となるので、一人だけ専門というのもなかなか難しい。

(委員)

いつもぐるり宝達志水など楽しみに見させていただいているが、あまり同じものばかり流していてもマンネリ化するかと思う。例えば、協会や団体で一枠作るなど募集したことはあるか。

PR する場やそれぞれの団体の素晴らしさを発表する場を設けるとか、そういった募集はしているか。

(事務局)

何度か広報にも載せており、自分たちのことを紹介したい団体を募集してワンダフルグループというコーナーを設けて放送していた。募集していたが応募が止まってしまった状態で今は行われていないのが現状。

定期的にまた広報にも載せていきたいと思っているが、団体の方から声をかけていただければ、積極的に撮影したいと思う。

(会長)

ワンダフルグループの募集は文字放送でも行われているのを見た。働きかけのやり方を変えていくのもよいのではないか。

(事務局)

広報の仕方というか、お知らせの仕方を考えれば改めて声をかけてくれる方もおられるかと思うので、そのあたりを検討して対応させていただく。

(委員)

そこまで人数が多い会でもなく、せっかくの機会なので皆さん一人ずつ話せばよいかと思う。

一生懸命作られていると思う。ずっとケーブルテレビを見ているわけではないが、見る時間帯が大体その人ごとに同じような時間帯になるかと思う。見る時間帯が一緒になると、一緒に物を放送しているように思ってしまう。自分は積極的に見ようと思っているが、少しネタが少ないのではないかなというイメージがある。

先ほどお話のあった外部委託していることは私は構わないと思うが、外部委託するための企画をもう少し変化がある企画をしてもらったらいいかと思う。

アーカイブだが、去年一昨年から見ると、ずっと以前に放送したものを去年だけにしており、アーカイブの放送が多いという印象がある。悪いものではないが、より新しいものを少しでも多く発信して、できるだけ視聴の数を多くできればよいのではないかと思う。

見たいと思うような番組がどんな物かということにしても、保育所の番組も悪いと思わないが、ずっと同じような番組というかマンネリ化しているのもあるし、ほっと劇場にしてもいい番組あるなどと思って見ることもある。

誰かさくらチャンネルに出てもらえないかという応募よりは、先ほど言ったような企画をして、例えばいろいろな協会の紹介や募集をするなど、例えばゴルフ協会でゴルフ教室した場合に様子を見せるとか、そういったことで興味を持ってもらえればよいのではないかと思う。

また、町の地域おこし協力隊をしている人が7、8人くらいおられる。その人たちの紹介もさることながら、町全体を知らない人も結構いると思うので、例えばそんな人たちが町歩きをして、見知らぬ人のところにインタビューしながら行ったりするのもよいのではないか。

そこに町民が出ていけば見てくれると思うし、それぞれの区の紹介なども例えばしたい区がないかと聞くよりは輪番制みたいな具合で、できるだけ誰かを使って町の人や物を紹介すれば興味が湧いてくると思う。

いろいろと挙げたが、企画のほうでどう企画したらもっと見てもらえるか意識して前向きに考えても

らえばいいと思う。

(委員)

私が先日頂戴した DVD を見て感じたことは、いろいろな行事や子どもが出たり、そういったことはわかったが、自転車の交通安全の映像を見て、自分自身が自転車に乗らなくなって何十年も経ったが、交通安全ということで改めて自転車の乗り方を気にすることができ、再認識できた。

そういった分かっているようで分からないことがあるので、交通安全や災害対策などそういった啓発が入っていれば、より良くなると思った。

(委員)

せっかくの機会なので、一点挙げさせていただく。

学校では色々な思いや狙いを持って様々な活動、行事等を行っている。例えば今ですと、統合を見据えて押水地区の場合、スムーズな統合に向けて3小学校でよく一緒に活動している。

こちらからケーブルに行事を行うことを言えばよいのか、わざわざ言うほどでもないかと思い、結局何も言わないまま来てしまっていて、以前卒業式に来ていただいたこともあるが、そういったこと以外にも統合に向けた活動も取り上げてもらえればよいかと思っている。

今後、そういった行事があったら積極的に声をかけて撮影してもらったらよいか。

(事務局)

学校行事については、学校教育課から全小中学校のものを共有してもらっており、それに目を通して撮影する行事を決めさせていただいている。

統合することについては、当然把握していることであり合同で行事を実施されているのも承知しているため、できるだけ優先して撮影できるように意識している。

(委員)

承知した。樋川と志雄でも同様の活動をされていると思うので、そちらも積極的に取り上げていただきたい。

(会長)

今のお話を聞いて、いろいろ浮かんできたことがあるが、番組を作って維持するのは大変だろうと思うので、皆さん遠慮してこんなこと言っても無理だろうということはたくさんあると思う。

ぐるり宝達志水が60分に延長されたということだったが、ひとつひとつのニュースの時間は決まっているのか。失礼だが、内容によっては撮り流しみたいになっており、見てもしょうがないなと思うものもある。なので、あまり枠の時間にとらわれないでいいかと思う。

興味を引くものがあれば、長い時間でも見てくれると思う。ただだらだら流れていても、またこれならいいわとなってしまうと思うので、枠にとらわれず伝えたいことをコンパクトに伝えればよいかと思う。また、町民として知らない活動というのもいっぱいあるので、行事のことよりも、こういった団体の活動を知る機会があると面白いし、役に立つのでいいなと思う。

文字放送も役に立つことが結構流れているなと思う。なので、その中から例えばワンダフルグループに映像をつけて募集してますとか、消防署からのお知らせなどから取り出して映像にするなどできるといいかなと思う。

また、私は今宝達小学校の閉校の委員もしており、閉校の式などしてもどれだけ人が集まるか考えている。例えば放送でこんなことを進めているといったプロセスを流してもらおうと、突然この日にこんなことをすると言うよりも流れが分かるのでよいと思う。もちろん、それを流していいかということもあるが流せたらいいかなと思う。

(委員)

町の行政情報をさくらチャンネルであまり発信できていない印象がある。今言われた閉校式の過程であるとか、若い保護者がそれに向けてこんなことしているとか、経過で決まってきたこともあるものをケーブルテレビなんかでも発信を含めて、各課で何をやっているとかこんな事業をやっているというのを紹介していけばよいのでないかと思う。

出演者も何でも考えたら結構あるかなと思う。会社紹介や求人求職のことも含めて、たくさんピックアップしていろんなことを流していったらいいかなと思う。

(会長)

さまざまな意見が出ており、もちろんできることできないことはあると思うが、他にあればどうぞ。

(委員)

今の話を聞いていて、前までは職員がカメラを持って走っていたが、今はやっていないので取材をする人間がいなくてできないわけなので、もうちょっとしたほうがよいのでないかと思う。

業者に頼んだとしても前もって頼んだことしかできないわけなので、先ほども言ったがスマホで情報を流せる時代なのでそういったことを取り入れてはどうか。

さっきも話があったように、また一緒なものを放送しているわとなってしまう。

(委員)

突拍子もないことを言うが、スターを育成するというのはどうか。例えば、北海道で大泉洋さんがローカル番組に出て人気が出て全国に行ったが、同じように明るい方元気な方が出てくると面白いかなと思う。

(会長)

宝達志水町にはユーチューバーとかはいないのか。流していいものなら、宝達志水町で流したりしても面白いかもしれない。

(委員)

宝達志水町出身で有名な人もけっこういるので、そういった有名な人を取り上げたり何かしてもらったとなったら、また見てもらえるかもしれない。

声優さんや映画監督の関係者やオリンピック関係者もいるので、そういった人たちをピックアップしたら、そこを入口にして番組などもまたできるかもしれない。

(会長)

たくさん建設的な意見が出たのでないかと思う。

事務局で可能なこと、難しいこと、大変なこといろいろあるとは思いますが、町民はそれだけ情報源とし

て楽しみにしているし、助言のひとつとして今の意見を取り入れて頑張ってくださいようお願いして、ここで終了とさせていただければと思います。

最後に事務局から連絡事項があれば、お願いします。

(事務局)

貴重なご意見ありがとうございました。当課でもできることできないことがあるかと思いますが、いただいた意見については前向きに考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。また、この審議会は年に1回の開催を予定しています。委員の皆様は本年度と来年度2年の委員ということで次回の審議会は来年度11月下旬から12月下旬に開催したいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

(会長)

ありがとうございました。それでは以上を持ちまして審議회를閉会したいと思います。長時間ありがとうございました。

11時00分 終了